

都 京 東 土地改良だより

発 行 所

社団法人 東京都土地改良協会
理事長 鈴木 義 順
千代田区丸の内3ノ1
東京都経済局内社
印刷所 山 浦 印 刷 式 会 社
印刷人 山 浦
電 話 (34) 6 0 5 3 番

帳 都下農業 土木に寄せる

都下における農業土木技術の分野は、勿論都内の農業の前途につながるが、都市近郊農業の複雑な様相と共に、大きな壁にぶつかって居る。壁とは、いうまでもなく農業土木の前進をはばむ壁であって、早い話は農地解放の結果は耕作地の少ない農家がふえて、自然兼業農家を多く、又都市化の影響を強く受けるため、耕作者として本格的に農業改善に乗り出して新しい技術や機械をだれもが、どしどし取り入れて一般的に近代農業を営むまでに至らない。小面積の耕地では一家の経営はささげられない。従って兼業経営をやると云う悪循環が低生産性と云われ

る結果になって、農業の近代化、農家生活の向上どころではない。又都市化の影響には首都圏整備の問題が直接農家へ響いてゆく。

首都の形態が既成市街地とグリーンベルトに分けられ、空地地帯にも公共施設が入ることになれば自然農地は買上げられると云う気構えになり、殊に急激な住宅建築のため住宅公園、住宅協会、都営住宅等に農地が買上げられて行く時これらを見て居る農家は、収入の少ない農地を持つて居るより高価に売って転業でもしようとする傾向が出てくる。然し転業にも自ら限度がある。相当規模の農家は、家内労力組織も、身についた農業技術も、は家

も、農業資本も、更に農国の大本とされた農家気風も、凡ての農業構造を打ち捨てて皆が農業を脱脚すると云うことは六つかしい。農地が転用されて行くことは、農業発展の壁には違いない、然し農業土木は不退転の決意をもって農業の味方をしなければならぬ。東京都内といへども明治三十二年に発布せられた耕地整理法以来の農業土木である。

明治の間に既に耕地整理を施行したのは二三に止まらない、米麦増産のため区画整理して交換分合し、まっ直ぐな道路水路を耕地の中に走らせて当時の世人をしよく目させた。大正八年に制定された開墾助成法、大正十二年から実施された排水改良事業、これらの制度を中心として土地の総合開発を具体化し又用水源確保の技術と水の利用に機械を取入れて灌漑排水に新生面を開いて来た。昭和七年頃は農家極度の経営不如意と食糧不足で時

局匡救耕地事業の政策が打ち出されたので暗渠排水、床締、客土等の事業を起し、十年には早害がひどく、このため早害応急施設耕地事業を十一、二年には費用公共施設、十三、四年は自作農耕地開発事業を、十五、六年には臨時米穀増産施設事業を、やっていたうち戦争は愈々急を告げ益々食糧の国内自給自足態勢の強化となり、食糧増産土地改良事業の第一次計画から年を追う昭和十六、七、八、九年と第三次計画に進み全くの馬車馬式増産対策にあらゆる努力を傾けて来た。

敗戦に見舞われて国民は裸のままほり出された。数百万の復員者、引揚者離職者の受入れのため、矢継早の開墾が要請せられ緊急開拓五カ年計画として平地林、軍用地、原野、河川敷と凡そ休閑地をさらけ出し、上野の不忍池迄も開墾するという内地移民の開墾が行われた。

一、二八、衆議院第二議員会館において一都九県関東ブロック協議会事務主任者協議会開催農林予算三十三年度割当内示及連合会組織の打合せを行う、林事務長出席

一、一四、練馬区南町土地改良事業計画について地元加藤区議他三氏陳情に来庁

一、二九、新宿区代々木荘に於て東京都主催、地籍調査に対する協議会を開催江東、多摩島嶼の各地区よりそれぞれ担当者多数出席した新中川沿岸第三土地改良区、財務局による地区境界査定が始まる江東三区事務所において都主催による地籍調査に対する協議会を開催三十二年度実施地区について検査監査の指導方針を確立した

一、一六、衆議院第二議員会館において一都九県関東ブロック協議会事務主任者協議会を開催し三十三年度農林予算の復活要求に対する方針を協議し各県選出議員に要請する理事長出席

二、五、新中川沿岸第三土地改良区、財務局による地区境界査定が始まる江東三区事務所において都主催による地籍調査に対する協議会を開催三十二年度実施地区について検査監査の指導方針を確立した

一、二二、衆議院第二議員会館において一都九県関東ブロック協議会事務主任者協議会を開催農林予算三十三年度割当内示及連合会組織の打合せを行う、林事務長出席

二、二一、東京都土地改良事業団体連合会設立発起人会を開催設立基本方針並びに定款重要事項を起草した



改修された白子川

とその沿岸の水田

白子川は都建設局改修事業で、沿岸水田は団体営土地改良事業として、同時に施行し、二ケ年で両事業を竣工、多大の成果を収めた大泉土地改良区と其の事業を紹介しよう

この地区は練馬区西北東大泉町外四ヶ町に跨る白子川沿岸の帯状約五十余町歩の水田地帯である。地区の略々中央を流れる白子川は、断面極めて不整でしかも蛇行しているため毎年大雨の際には絶えず氾らんし、水田冠水のたぬ収獲皆無にさらされることさえあった。

近時大泉町方面は都民の住宅難を反映し住宅地がこの河川流域に伸びてきたため、平時の排水量も往時と比較して非常にふえてきており、河川氾らんによる憂は濃くなる一方であった。沿岸水田はこの様に毎年河川氾らんの被害をうける一方、蛇行した白子川のため、耕地は不整であり両岸を結ぶ農道はなく、僅かにある農道も巾員狭小のため車を入れることは出来ず、農業生産は非常に阻害となっていた。

この河川及沿岸水田を改良しようという気運は明治の時代より幾度か計画されてきたが、その都度実現の運びにならず、周辺の発展段階の今日までのびのびとなつて来ていた。ところが昭和二十九年にこの地区の南部、隣接町である石神井川及びその沿岸水田が改良工事に着手すると、地元農民のうつつたる気運は頂点に達し、加藤農協組合長を中心に土地改良区設立をすすめ、白子川改修期成同盟と手を握り、白子川改修と大泉土地改良事業とを併行して押進めたるよう関係各方面に働きかけたのである。

幸い練馬選出の大村都議献心的な側面援助と加藤組合長を中心とする地元農民の強い熱意は、建設局に於て白子川改修計画実施にこぎつけることとなった。しかしながら改修するにあつて、現在の河川の略々二倍の河川巾員を確保ししかも前記の沿岸水田の悪状況を改良することは地元農民の最大の望みであり沿岸水田の区画整理事業を行い、今までの諸問題を一挙に解決出来るよう、農林省都農地課に陳情、事業の推進を希望したところ、幸い昭和三十年年度団体営耕地整備事業として農林省の認証をうけ、都農地課の指導により区画整理事業を施行する運びにいたり、ここに白子川改修及び沿岸水田の区画整理が併行して実施するといふ、地元農民年々来の希望が達せられたのである。

三十年三十一と二年にわたり、地元直営工事として区画整理事業を行った結果、今日では昔を想像出来ない程、白子川は大雨の際でも充分なる余裕をもつて流下し、沿岸水田は長方形の区画に統合整理され、どの耕地地えも、車で肥料、収獲物が運搬出来るよう農道が完備された。しかしこのように改良されるまでには都農地課はじつと関係各方面の指導にあつたところ極めて大であるが、その殆どを地元直営で施行した際には、加藤理事長を中心に各工区長の献身的な活動と地元農民の一致団結した協力の賜であり、土地改良区の機能がいかに発揮した結果である。

大泉土地改良区

区域東京都練馬区東・西・南・北大泉町 大泉学園町

面積 54町歩(田42町 畑12町)

組合員数 265名 主要工事 区画整理事業

総事業費 1,000万円

工事期間 着工昭和31年2月完了昭和32年3月

理事長 加藤 弥平 次

副理事長 加藤 泰次 吉

理事(第二工区長) 塩部 直吉

理事(第四工区長) 加藤 保仁 昌

理事(第五工区長) 加藤 鈴鬼 平

理事(代表) 高橋 八蔵

監事(第一工区長) 高橋 留平 八

監事(第三工区長) 加藤 美藤 喜

監事(庶務) 加藤 治郎 平

監事(事務) 加藤 順二 高

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

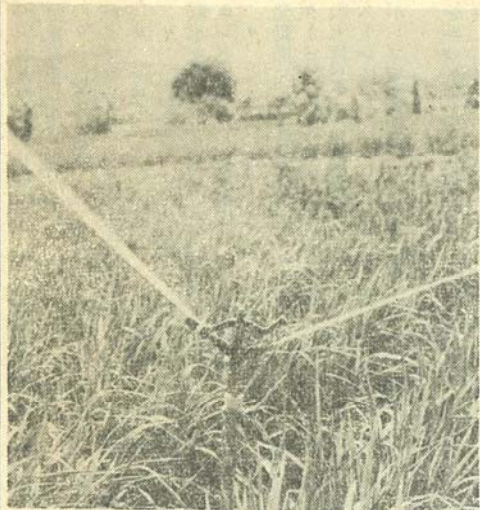
監事(事務) 加藤 山正 木

監事(事務) 加藤 山正 木

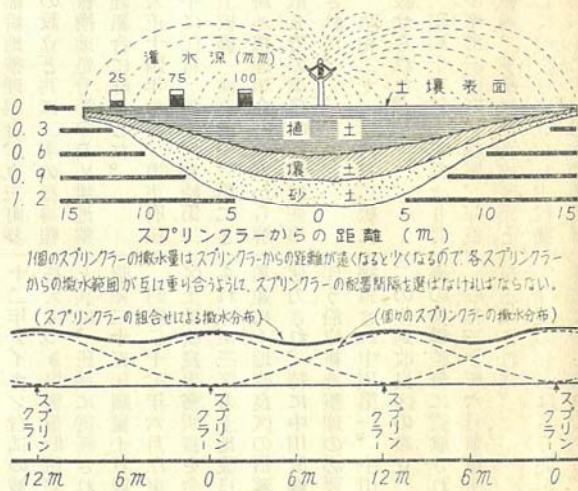
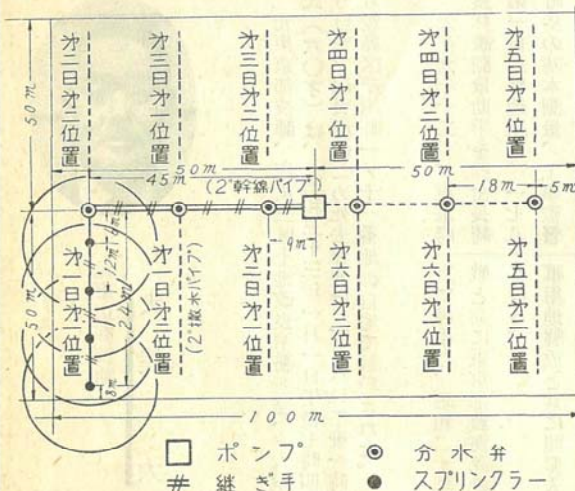
スプリンクラーによるかんがい

最近畑地かんがいの方法とし、スプリンクラー（散水器）による方法が研究の域を脱して、各地で実用化される様になって来た。撒水かんがいの方法には色々な型式のものがある。全部の施設をかんがいの場所に固定しておく定置式施設の全部を移動出来る様にしてある可搬式。両者の組合せた半定置式のものがある。

都農地課に於いて元八王子の試験地で調査研究された結果、比較的施設費の安い可搬式のものが、畦間かんがいに適する。畦間かんがいは普及されるのではないかと見ている。この可搬式の装置を紹介しよう。〔方法の概要〕、この装置のあらましは、井戸、河川大規模畑地か



元八王子試験地のスプリンクラー



所要経費

さて撒水かんがいをするにはどの位の経費がかかるのか。畦間かんがいをを行う時の様な耕地の整備、水路等の必要はないが、①かんがい面積②水源の種類、③水源より圃場までの距離④畑の土の状況⑤栽培作物によって設計計画が樹てられるわけである。今三町歩の設計例を参考としてあげて見よう。

〔設計例〕

1	区画形状200m×150m	17	16
2	間断日数……五日	15	
3	一日のかん水面積……六反歩	14	13
4	一日の作業計画……移動を一日二回とし一回のかんがい時間六時間計十二時間時間途中管路の移動据付け等の所要時間三回計一、五時間、総計一三、時間	12	11
		10	9
		8	7
		6	5

品目	仕様	数量	単価	金額
散水器	普通圧力十二個	一、六〇〇個	一九、一〇〇円	二五〇、〇〇〇
同ソケット	3/4"	十一	四四〇	五、二八〇
立上り管	1×1M	十一	五〇〇	六、〇〇〇
立上り支柱	三本脚十一	十一	二、七〇〇	二九、七〇〇
圧力計	コックチアーズ附属品共	二、二五〇	二、七〇〇	六、〇〇〇
アルミパイプ	3/4"×4.5m	九	一、一〇〇	九、九〇〇
2 1/2"×4.5m		一	一、一〇〇	一、一〇〇
2"×4m		一	一、一〇〇	一、一〇〇
3"		一	一、一〇〇	一、一〇〇
2 1/2"		一	一、一〇〇	一、一〇〇
2"		一	一、一〇〇	一、一〇〇
立上り接手	2"	一	一、一〇〇	一、一〇〇
片落カップラー	3/4"×2 1/2"	一	一、一〇〇	一、一〇〇

対象作物……陸稲
土壌……関東ローム
一回の用水量……三五兆
かんがいの効率……七五兆
粗用水量……四六七兆
かんがいの強度七、八兆
散水器の配置
散水線の間隔一八米
散水器の間隔一二米
（10）にもとづく散水器
一個の所要放水量……
二八、〇八立方分
十二個全部の散水器による
散水量三三八立方分
使用する散水器
ノズル口径3/16"×8/1"
作業水圧 2.1kg/cm²
散水直径 22.7m
散水量 29.9ℓ/mm
使用ポンプ
口径二、五吋三段ター
ビンポンプ
毎分一、五〇〇回転全
揚程三〇米
揚水量三五〇立分
原動機 七馬力
経費明細

地籍調査に関する

協議会を開催

昭和三十三年一月二十九日午前九時三十分より都下地籍調査実施市町村並土地改良区の職員の出席を求め渋谷区代々木荘に於て開催都から農地課長難波武夫、岡崎係長、川村、福田両技師出席当協会から林事務長出席左記事項について協議した。

四、地籍調査経費の積算について
五、一筆調査事務講習計画について
六、其の他「スライド」映画
以上

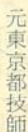
消 息

消息

川名進一氏渡米

東京都計画について
二、昭和三十二年度事業実施及び補助金交付手続について
三、昭和三十三年度事業計画作製並びに事業実施体制

熊谷組理事、東京都整地会副会長、川名進一氏は三月二十六日、アメリカに於ける大規模かんがい排水事業を視察のため羽田空港を出発、帰朝は四月下旬の予定



大屋大

元東京哲技師、江東三区土地改良事務所長、大塚大
氏（六〇才）は、昭和三十三年一月一日午後七時四十
分自宅で副賢炎のため死去葬儀は一月八日午後一時か
ら豊島区千川町一ノ十一番地の自宅で執行された。

大正九年十二月、東京府農林課測量助手を拝命長崎第一耕地整理組合、一七八となる。

町歩の基本測量、工事監督され大正十五年には板橋中部耕地整理組合、九三町歩の設立と共に工事の指導監督換地処分等の為め耕地整理組合に駐在した。

昭和二十五年測量士登録

大正十四年六月、東京府技手に任官、爾後、長崎第二上板橋、練馬第一、第二と耕地整理組合の設立から解散までの業務の指導に従事された。	昭和二十七年六月江東三区土地改良事務所長を命ぜられ江東三区の土地改良事業並に土地改良区の指導に尽力され、特に中川改修に伴う沿岸耕地整理の必要を
--	---

昭和二十一年八月二級に
叙せられた。

昭和十三年十二月より北多摩郡府中町、谷保、保谷稲城、多摩村を受持区域として府中町に駐在し、救農土木並に府中用水の基礎調査に努めた。昭和三十年六月事務所長に退職された。今回の死去は各方面から非常におしまれている。

土地改良協会の事業案内

東京都土地改良協会は次の事業を受託いたします。

◎土地改良事業の調査測量設計、かんがい排水、田舎の改良、省電、省水、省肥料、省労力、省資材、省運搬、省貯蔵、省加工、省包装、省流通、省消費、省廃棄、省環境汚染、省公害、省騒音、省振動、省放射線、省電磁波、省熱、省冷、省光、省音、省臭、省味、省触覚、省知覚、省思考、省感情、省行動、省生活、省社会、省文化、省経済、省政治、省法律、省教育、省医療、省福祉、省安全、省防衛、省外交、省国際関係、省宇宙、省環境、省エネルギー、省資源、省情報、省通信、省交通、省運輸、省建設、省建築、省土木、省機械、省電気、省電子、省情報処理、省コンピュータ、省インターネット、省携帯電話、省パソコン、省プリンタ、省カメラ、省ビデオ、省オーディオ、省楽器、省ゲーム、省玩具、省文芸、省スポーツ、省娯楽、省ファッション、省美容、省健康、省医療機器、省医薬品、省食品、省飲料、省農産物、省畜産物、省林産物、省水産物、省鉱産物、省化石燃料、省原子力、省核エネルギー、省再生エネルギー、省省エネ、省省資源、省省環境、省省安全、省省防衛、省省外交、省省国際関係、省省宇宙、省省環境、省省エネルギー、省省資源、省省情報、省省通信、省省交通、省省運輸、省省建設、省省建築、省省土木、省省機械、省省電気、省省電子、省省情報処理、省省コンピュータ、省省インターネット、省省携帯電話、省省パソコン、省省プリンタ、省省カメラ、省省ビデオ、省省オーディオ、省省楽器、省省ゲーム、省省玩具、省省文芸、省省スポーツ、省省娯楽、省省ファッション、省省美容、省省健康、省省医療機器、省省医薬品、省省食品、省省飲料、省省農産物、省省畜産物、省省林産物、省省水産物、省省鉱産物、省省化石燃料、省省原子力、省省核エネルギー、省省再生エネルギー、省省省エネ、省省省資源、省省省環境、省省省安全、省省省防衛、省省省外交、省省省国際関係、省省省宇宙、省省省環境、省省省エネルギー、省省省資源、省省省情報、省省省通信、省省省交通、省省省運輸、省省省建設、省省省建築、省省省土木、省省省機械、省省省電気、省省省電子、省省省情報処理、省省省コンピュータ、省省省インターネット、省省省携帯電話、省省省パソコン、省省省プリンタ、省省省カメラ、省省省ビデオ、省省省オーディオ、省省省楽器、省省省ゲーム、省省省玩具、省省省文芸、省省省スポーツ、省省省娯楽、省省省ファッション、省省省美容、省省省健康、省省省医療機器、省省省医薬品、省省省食品、省省省飲料、省省省農産物、省省省畜産物、省省省林産物、省省省水産物、省省省鉱産物、省省省化石燃料、省省省原子力、省省省核エネルギー、省省省再生エネルギー、省省省省エネ、省省省省資源、省省省省環境、省省省省安全、省省省省防衛、省省省省外交、省省省省国際関係、省省省省宇宙、省省省省環境、省省省省エネルギー、省省省省資源、省省省省情報、省省省省通信、省省省省交通、省省省省運輸、省省省省建設、省省省省建築、省省省省土木、省省省省機械、省省省省電気、省省省省電子、省省省省情報処理、省省省省コンピュータ、省省省省インターネット、省省省省携帯電話、省省省省パソコン、省省省省プリンタ、省省省省カメラ、省省省省ビデオ、省省省省オーディオ、省省省省楽器、省省省省ゲーム、省省省省玩具、省省省省文芸、省省省省スポーツ、省省省省娯楽、省省省省ファッション、省省省省美容、省省省省健康、省省省省医療機器、省省省省医薬品、省省省省食品、省省省省飲料、省省省省農産物、省省省省畜産物、省省省省林産物、省省省省水産物、省省省省鉱産物、省省省省化石燃料、省省省省原子力、省省省省核エネルギー、省省省省再生エネルギー、省省省省省エネ、省省省省省資源、省省省省省環境、省省省省省安全、省省省省省防衛、省省省省省外交、省省省省省国際関係、省省省省省宇宙、省省省省省環境、省省省省省エネルギー、省省省省省資源、省省省省省情報、省省省省省通信、省省省省省交通、省省省省省運輸、省省省省省建設、省省省省省建築、省省省省省土木、省省省省省機械、省省省省省電気、省省省省省電子、省省省省省情報処理、省省省省省コンピュータ、省省省省省インターネット、省省省省省携帯電話、省省省省省パソコン、省省省省省プリンタ、省省省省省カメラ、省省省省省ビデオ、省省省省省オーディオ、省省省省省楽器、省省省省省ゲーム、省省省省省玩具、省省省省省文芸、省省省省省スポーツ、省省省省省娯楽、省省省省省ファッション、省省省省省美容、省省省省省健康、省省省省省医療機器、省省省省省医薬品、省省省省省食品、省省省省省飲料、省省省省省農産物、省省省省省畜産物、省省省省省林産物、省省省省省水産物、省省省省省鉱産物、省省省省省化石燃料、省省省省省原子力、省省省省省核エネルギー、省省省省省再生エネルギー、省省省省省省エネ、省省省省省省資源、省省省省省省環境、省省省省省省安全、省省省省省省防衛、省省省省省省外交、省省省省省省国際関係、省省省省省省宇宙、省省省省省省環境、省省省省省省エネルギー、省省省省省省資源、省省省省省省情報、省省省省省省通信、省省省省省省交通、省省省省省省運輸、省省省省省省建設、省省省省省省建築、省省省省省省土木、省省省省省省機械、省省省省省省電気、省省省省省省電子、省省省省省省情報処理、省省省省省省コンピュータ、省省省省省省インターネット、省省省省省省携帯電話、省省省省省省パソコン、省省省省省省プリンタ、省省省省省省カメラ、省省省省省省ビデオ、省省省省省省オーディオ、省省省省省省楽器、省省省省省省ゲーム、省省省省省省玩具、省省省省省省文芸、省省省省省省スポーツ、省省省省省省娯楽、省省省省省省ファッション、省省省省省省美容、省省省省省省健康、省省省省省省医療機器、省省省省省省医薬品、省省省省省省食品、省省省省省省飲料、省省省省省省農産物、省省省省省省畜産物、省省省省省省林産物、省省省省省省水産物、省省省省省省鉱産物、省省省省省省化石燃料、省省省省省省原子力、省省省省省省核エネルギー、省省省省省省再生エネルギー、省省省省省省省エネ、省省省省省省省資源、省省省省省省省環境、省省省省省省省安全、省省省省省省省防衛、省省省省省省省外交、省省省省省省省国際関係、省省省省省省省宇宙、省省省省省省省環境、省省省省省省省エネルギー、省省省省省省省資源、省省省省省省省情報、省省省省省省省通信、省省省省省省省交通、省省省省省省省運輸、省省省省省省省建設、省省省省省省省建築、省省省省省省省土木、省省省省省省省機械、省省省省省省省電気、省省省省省省省電子、省省省省省省省情報処理、省省省省省省省コンピュータ、省省省省省省省インターネット、省省省省省省省携帯電話、省省省省省省省パソコン、省省省省省省省プリンタ、省省省省省省省カメラ、省省省省省省省ビデオ、省省省省省省省オーディオ、省省省省省省省楽器、省省省省省省省ゲーム、省省省省省省省玩具、省省省省省省省文芸、省省省省省省省スポーツ、省省省省省省省娯楽、省省省省省省省ファッション、省省省省省省省美容、省省省省省省省健康、省省省省省省省医療機器、省省省省省省省医薬品、省省省省省省省食品、省省省省省省省飲料、省省省省省省省農産物、省省省省省省省畜産物、省省省省省省省林産物、省省省省省省省水産物、省省省省省省省鉱産物、省省省省省省省化石燃料、省省省省省省省原子力、省省省省省省省核エネルギー、省省省省省省省再生エネルギー、省省省省省省省省エネ、省省省省省省省省資源、省省省省省省省省環境、省省省省省省省省安全、省省省省省省省省防衛、省省省省省省省省外交、省省省省省省省省国際関係、省省省省省省省省宇宙、省省省省省省省省環境、省省省省省省省省エネルギー、省省省省省省省省資源、省省省省省省省省情報、省省省省省省省省通信、省省省省省省省省交通、省省省省省省省省運輸、省省省省省省省省建設、省省省省省省省省建築、省省省省省省省省土木、省省省省省省省省機械、省省省省省省省省電気、省省省省省省省省電子、省省省省省省省省情報処理、省省省省省省省省コンピュータ、省省省省省省省省インターネット、省省省省省省省省携帯電話、省省省省省省省省パソコン、省省省省省省省省プリンタ、省省省省省省省省カメラ、省省省省省省省省ビデオ、省省省省省省省省オーディオ、省省省省省省省省楽器、省省省省省省省省ゲーム、省省省省省省省省玩具、省省省省省省省省文芸、省省省省省省省省スポーツ、省省省省省省省省娯楽、省省省省省省省省ファッション、省省省省省省省省美容、省省省省省省省省健康、省省省省省省省省医療機器、省省省省省省省省医薬品、省省省省省省省省食品、省省省省省省省省飲料、省省省省省省省省農産物、省省省省省省省省畜産物、省省省省省省省省林産物、省省省省省省省省水産物、省省省省省省省省鉱産物、省省省省省省省省化石燃料、省省省省省省省省原子力、省省省省省省省省核エネルギー、省省省省省省省省再生エネルギー、省省省省省省省省省エネ、省省省省省省省省省資源、省省省省省省省省省環境、省省省省省省省省省安全、省省省省省省省省省防衛、省省省省省省省省省外交、省省省省省省省省省国際関係、省省省省省省省省省宇宙、省省省省省省省省省環境、省省省省省省省省省エネルギー、省省省省省省省省省資源、省省省省省省省省省情報、省省省省省省省省省通信、省省省省省省省省省交通、省省省省省省省省省運輸、省省省省省省省省省建設、省省省省省省省省省建築、省省省省省省省省省土木、省省省省省省省省省機械、省省省省省省省省省電気、省省省省省省省省省電子、省省省省省省省省省情報処理、省省省省省省省省省コンピュータ、省省省省省省省省省インターネット、省省省省省省省省省携帯電話、省省省省省省省省省パソコン、省省省省省省省省省プリンタ、省省省省省省省省省カメラ、省省省省省省省省省ビデオ、省省省省省省省省省オーディオ、省省省省省省省省省楽器、省省省省省省省省省ゲーム、省省省省省省省省省玩具、省省省省省省省省省文芸、省省省省省省省省省スポーツ、省省省省省省省省省娯楽、省省省省省省省省省ファッション、省省省省省省省省省美容、省省省省省省省省省健康、省省省省省省省省省医療機器、省省省省省省省省省医薬品、省省省省省省省省省食品、省省省省省省省省省飲料、省省省省省省省省省農産物、省省省省省省省省省畜産物、省省省省省省省省省林産物、省省省省省省省省省水産物、省省省省省省省省省鉱産物、省省省省省省省省省化石燃料、省省省省省省省省省原子力、省省省省省省省省省核エネルギー、省省省省省省省省省再生エネルギー、省省省省省省省省省省エネ、省省省省省省省省省省資源、省省省省省省省省省省環境、省省省省省省省省省省安全、省省省省省省省省省省防衛、省省省省省省省省省省外交、省省省省省省省省省省国際関係、省省省省省省省省省省宇宙、省省省省省省省省省省環境、省省省省省省省省省省エネルギー、省省省省省省省省省省資源、省省省省省省省省省省情報、省省省省省省省省省省通信、省省省省省省省省省省交通、省省省省省省省省省省運輸、省省省省省省省省省省建設、省省省省省省省省省省建築、省省省省省省省省省省土木、省省省省省省省省省省機械、省省省省省省省省省省電気、省省省省省省省省省省電子、省省省省省省省省省省情報処理、省省省省省省省省省省コンピュータ、省省省省省省省省省省インターネット、省省省省省省省省省省携帯電話、省省省省省省省省省省パソコン、省省省省省省省省省省プリンタ、省省省省省省省省省省カメラ、省省省省省省省省省省ビデオ、省省省省省省省省省省オーディオ、省省省省省省省省省省楽器、省省省省省省省省省省ゲーム、省省省省省省省省省省玩具、省省省省省省省省省省文芸、省省省省省省省省省省スポーツ、省省省省省省省省省省娯楽、省省省省省省省省省省ファッション、省省省省

水、畑地かんがい、暗渠排水、客土、区画整
理、農道等の施設改善、その也土也改良工事

の監督指導業務の指導援助

◎土地改良区の設立に関する一切の業務助成

◎災害復旧工事の調査、測量、設計申請に関する

る業務の助成

◎区画整理 換地処分より登記申請 解散に至る迄の業務助成

◎地籍調査の委託一筆地調査、地籍図根三角測

量、地籍図根多角測量、地籍細部測量図及び

◎ 農林業資金の昔入業務とのほか、土地改良

◎農林漁業資金の借入業務このにか 土地改良
業務に関する総ての御相談に応じます。業務

は本会の「受託規程基準」により実費程度で

受託しますから、委託希望者は本会にお申込

み下さい。職員が出張し経費の見積その他御

相談に応じます。

東京都土地改良協会

東京都千代田区丸の内三ノ一

東京都庁経済局内

電話直通(20)四五九七番

五
一
一
一
五
一
一
九
番
内線五
一
六
九
番

東京都土地改良事業団体連合会設立

今般土地改良法の改正に伴い東京都土地改良

協会は左記方針により東京都土地改良事業団体

連合会を設立する方針である。

言
連合会設立の基本方針

連合会は左記順序に従い、三月中旬に創立総会を

開き農林省の認可を得て三十三年新年度より発

足したい。従つて協会の解散は連合会発足の日をもつて解散することとした。

連合会の会員

土地改良区、市町村等の現協会々員全員の連合

会加入を勧奨すると共に新規加入会員をつのるものとす。尚羊田については上田改良により

次のとおり前記新に、して土地改良たし